

2022年4月15日

全国保育士養成協議会
関東ブロック協議会
会員校 各位

平素より、関東ブロック協議会の活動にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて2024年度には、関東ブロック協議会が担当する保養協「全国保育士養成セミナー」(以下、全国セミナー)の開催が予定されており、ブロック理事会および3月に発足した実行委員会(企画運営担当部門)において、セミナーに向けた準備が始まりました。今回、その準備の一環として、全国セミナーの「全体テーマ」に関するアンケートを各会員校にお願いすることとなりました。全体テーマは、基調講演やシンポジウム等の方向づけ、また、分科会の一部テーマに反映されるなど重要な準備事項と考えます。

つきましては、新年度のお忙しい時期ではありますが、アンケートの要領にしたがってご回答いただきますようご協力をお願い申し上げます。アンケートの結果を参考にしながら、実行委員会でテーマを決定する予定です。

なお、全国セミナーの企画(分科会)や運営について、今後、会員校のご参加、ご協力をいただくようになると思いますので、よろしくご協力申し上げます。

2024年度全国保育士養成セミナー実行委員会(委員長)
西山 薫(清泉女学院短期大学)
(関東ブロック協議会理事)

1. 回答方法について

次のURLまたはQRコードにアクセスして、アンケート方法にしたがってご回答ください。



<https://forms.gle/Sk2Q8CDUYrKbgeg68>

*URL等掲載場所について

◆植草学園大学・植草学園短期大学 HP トップ画面の 画面の最下段へスクロール、



左記 植草学園HPをクリック、メニューバーの「社会貢献」から入り、

「関東ブロック協議会」 ボタンからアクセスしていただきますようお願い申し上げます。

2. 回答者について

回答は、各会員校単位でお願いします。学部・学科内での協議の結果でも、また、代表者による回答でも構いません。

会員校別でご回答いただき、「学校名」「回答者名」「回答者の役職名」を記入していただきます。複数キャンパスでご登録の場合はキャンパスごとにご回答ください。

3. 回答期間

4月18日(月)～5月21日(土)

4. 問い合わせ先

関東ブロック事務局までできるだけメールにてお願いいたします。

<関東ブロック協議会事務局>

千葉県千葉市若葉区小倉町1639番3

植草学園大学・植草学園短期大学 学園事務局内

担当 松本和江

TEL 043-309-5667

FAX 043-233-9211

E-mail hyk.kanburo@uekusa.ac.jp

【アンケート記載内容】

アンケート項目

- 学校名の欄
- 回答者氏名の欄
- 回答者の役職名の欄

<質問1>

関東ブロック理事会および実行委員会(企画運営担当部門)では、2024年度全国保育士養成セミナーの全体テーマ(方向性)の候補を4つに集約しました。

以下にあげたAからDの「テーマの方向性」から、2024年度全国セミナーにふさわしいと思うものをあげてください(複数回答可)。なお、「テーマ名」は仮称であり、実際のテーマの表現・表記(キャッチフレーズ)は今後検討、決定していきます。

参考として、過去5年間の全国セミナーテーマおよび過去に関東ブロックが担当した全国セミナーのテーマを示します。

●ふさわしいとおもうA～Dのテーマを選び、チェック欄にチェックを入れてください(複数選択可)

A 近未来の保育士養成課程を考えるテーマ

趣旨:保育士の国家試験や幼稚園教諭免許とのつながり・接続の可能性や、今後さらに幼保一体化が進む場合、「保育士」資格はどのような資格であるべきか、保育士養成課程の今後の姿を考えたい。

B 「保育士の新たな資質」に向き合う保育士養成を考えるテーマ

趣旨:保育現場や養成教育のICT・デジタル化の導入、また、対人援助職や子育ての社会化から求められる資質、児童虐待や貧困等での専門職との連携など、社会の変化が求める保育士の資質を踏まえた保育者養成のあり方を考えたい。

C 「子どもの未来」を拓く保育士養成を考えるテーマ

趣旨:子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが保育に求められるが、予測困難な社会を切り開く力を育てる、また、乳幼児期の遊びを通じた「非認知能力」や「多様性」につながる保育を実践する保育士養成を考えたい。

D 保育職の課題と保育士養成校の未来を考えるテーマ

趣旨:保育職の処遇改善や働き方改革とともに、少子化の加速によって「魅力ある保育職」が求められるが、保育士養成校は、保育士志望者の質と量の確保や保育職の魅力発信等についてどう課題を解決していくべきかを考えたい。

<質問2> そのテーマを選択した理由やテーマに期待することなどをご自由にお書きください。

●自由記述欄

<質問3> 上記以外に、全国セミナーのテーマとしてふさわしいと思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

●自由記述欄

<参考>

※過去5年の保養協全国セミナーのテーマ

中部ブロック担当(2018年)「保育新時代における保育者養成ー子どもと保育者、共に豊かな時を生きるためにー」

近畿ブロック担当(2019年)「保育の質と人間形成への創造ー守るべきこと・変わるべきことー」

中国四国ブロック担当(2020年)「保育士のキャリア支援と子どもの最善の利益」

九州ブロック担当(2021年)「保育者養成校の存在意義を問う」

北海道ブロック担当(2022年)「こどもたちへ繋ぐ自然と文化、そして命」

※関東ブロックが担当した保養協全国セミナーのテーマ

(2010年) 地球環境の未来と保育者養成教育ー教育内容を振り返り、深めるためにー

(2017年) こども・生きる・あそぶー子どもの最善の利益を保障する保育者ー